

# 令和6年度 東京都指定文化財の指定について

(参考) 東京都文化財保護審議会の審議日程

- |                       |               |
|-----------------------|---------------|
| (1) 総 会(諮問)           | 令和6年12月25日(水) |
| (2) 第1部会(有形文化財)       | 令和7年1月30日(木)  |
| (3) 第2部会(無形文化財・民俗文化財) | 令和7年1月24日(金)  |
| (4) 第3部会(史跡・名勝・天然記念物) | 令和7年1月28日(火)  |
| (5) 総 会(答申)           | 令和7年2月17日(月)  |

令和7年2月17日

東京都教育委員会 殿

東京都文化財保護審議会会長  
朝賀 浩



### 東京都指定有形文化財の指定等について

令和6年12月25日付6教地管第2083号で諮問のあった標記の件について、東京都文化財保護審議会で本日審議した結果、下記のとおり意見が一致したので答申します。

#### 記

#### 新たに指定すべきもの

東京都指定有形文化財（建造物）

がくしかいかん  
学士会館

東京都指定有形民俗文化財

おおさわ わさびさいばいのつか  
大沢の山葵栽培農家

建造物 1棟

関係民具 8点

つげたり みのわけもんじょ

附 箕輪家文書 232点

東京都指定名勝

きゅうまえたていえん こまばこうえん  
旧前田庭園（駒場公園）

## 新たに指定するもの(3件)

### 1. 東京都指定有形文化財（建造物）

学士会館

### 2. 東京都指定有形民俗文化財

大沢の山葵栽培農家

建造物 1棟

関係民具 8点

附 箕輪家文書 232点

### 3. 東京都指定名勝

旧前田庭園（駒場公園）

# 令和6年度指定文化財 新指定

1

名称

がくしかいかん  
学士会館

員数

1棟

指定種別

都指定有形文化財  
(建造物)

所在地

千代田区神田錦町  
三丁目28番地1

所有者

一般社団法人  
学士会

構造・  
大きさ

鉄骨鉄筋コンクリート造5階建(塔屋  
3所を含む)  
建築面積998.48㎡

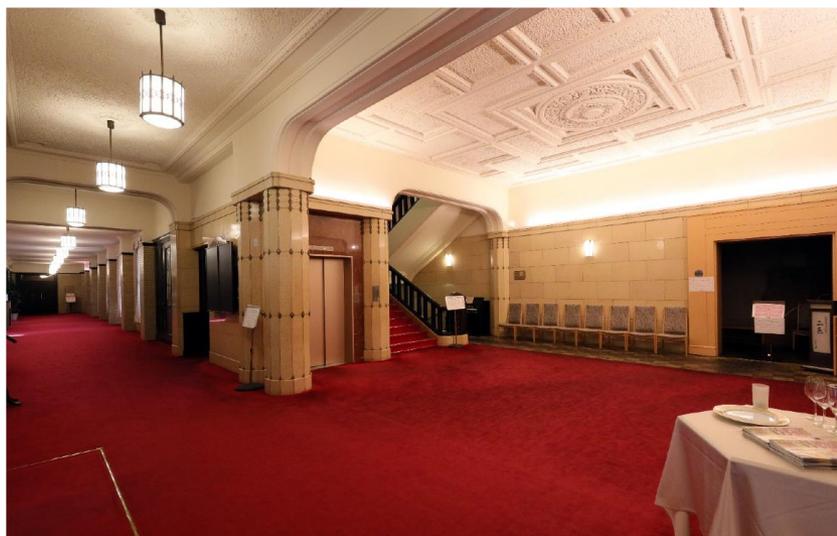


全景



## 1 東京都指定有形文化財（建造物）

## 学士会館



1階広間



2階旧大食堂

### 指 定 理 由

- 本件は、学士会が会員の親睦と交流を図ることを目的として昭和3年（1928）に再建した会館で、食堂や娯楽室、事務室、大小の集会室が備えられた倶楽部建築である。大正・昭和期に活躍した建築家・高橋貞太郎が、師である佐野利器の指導を受けて設計を手がけた。
- 非対称のL字形平面に大小の部屋を階毎に巧みに配置し、これに対応して異なる階高を立面に収めて一つの建物に見事にまとめ上げられている。内装は、当時の最上級で最新の材料を採用して威厳や品格の感じられる意匠設計がなされ、構造は、耐震耐火を重視した鉄骨鉄筋コンクリート造の早い例であり、戦前の倶楽部建築の好例として意匠的、技術的に優秀である。
- 都心に残る数少ない復興建築の一つであり、関東大震災からの復興の歴史や近代建築様式の習熟と発展を示すものとして学術的価値が高い。
- 竣工から現在まで、神田・一ツ橋のランドマークとして都市景観に寄与してきた建物としても重要である。

# 令和6年度指定文化財 新指定

2

名称

おおさわ わさび さいばいのうか

大沢の山葵栽培農家

建造物 1棟

関係民具 8点

附 箕輪家文書 232点

指定種別

都指定有形民俗文化財

所在地

三鷹市大沢二丁目17番3号

所有者

三鷹市

構造・大きさ

木造平屋建、寄棟造り銅板葺  
建築面積171.86平方メートル  
土地面積308.61平方メートル



外観



ヒロマよりザシキを望む

2 東京都指定有形民俗文化財

大沢の山葵栽培農家



ザシキより山葵田を望む



半纏



レーキ



箕輪家文書

指定理由

- ▶ 本件は、武蔵野の山葵栽培農家の住宅として120年余の歴史を持つ。周辺に崖線沿いの緑や湧水、山葵田が残り、野川流域の農村生活を伝える貴重な文化財である。
- ▶ 山葵農家が用いた民具や山葵の栽培・出荷を記録した古文書とともに、都民の基礎的な生活文化の特色を示す有形民俗文化財として貴重である。

3

名称	きゅうまえだていえん 旧前田庭園（駒場公園）
指定種別	都指定名勝
所在地	目黒区駒場四丁目3番55号 目黒区立駒場公園内
所有者	国・東京都・目黒区
指定区域	面積 37,316.42㎡ 外周塀を含む



洋風庭園の芝生地



和風庭園の築山・滝・流れ

3

都指定名勝

旧前田庭園（駒場公園）



洋館の東庭園



煎茶室跡から主庭を望む

指  
定  
理  
由

- 本件は、加賀藩主から侯爵に列せられた前田家が、本郷から駒場へ移転を決断し、江戸上屋敷に起源を持つ本郷本邸の機能を継承しつつ、より近代的な本邸として建設した邸宅の庭園である。
- 洋風庭園及び和風庭園が、それぞれ本邸の洋館及び和館と一体的に構成され、昭和初期における貴顕の生活及び邸宅の全体像を知ることができる。
- 風景式の造園手法による洋風庭園と、煎茶趣味を取り入れた和風庭園は、昭和初期の庭園の姿を良好にとどめ、設計者である原瀬及び西川一草亭の作品が良好に残る例としても希少である。

第二十号議案

令和六年度東京都指定文化財の指定について

東京都文化財保護条例（昭和五十一年東京都条例第二十五号）第四条、第二十六条及び第三十三条の規定に基づき、次のとおり東京都指定有形文化財等の指定を行う。

令和七年三月六日

東京都教育委員会

一 新たに指定するもの

種 別

東京都指定有形文化財

(建造物)

名称、員数、所在地、指定区域等

所有者又は保存団体

学士会館がくしかいかん

一般社団法人学士会

千代田区神田錦町三丁目二十八番

地一

東京都指定有形民俗文化財

大沢おおさわの山葵栽培農家わさびさいばいのうか

三鷹市

建造物 一棟

関係民具 八点

附 箕輪家文書 二百三十二点

三鷹市大沢二丁目十七番三号

東京都指定名勝

旧前田庭園きゅうまえだていえん(駒場公園こまばこうえん)

国

三万七千三百十六・四二平方メー

東京都

トル

目黒区

目黒区駒場四丁目三番五十五号

目黒区立駒場公園内

（提案理由）

東京都文化財保護審議会の答申を受けて、令和六年度東京都指定文化財の指定を行う。

# 参 考

## 東京都文化財保護審議会委員名簿

任 期： 令和6年12月1日～令和8年11月30日

氏名	所属		部会分野
☆伊 藤 裕 久 <small>い とう ひろ ひさ</small>	東京理科大学名誉教授	第一部会	建造物
小 沢 朝 江 <small>お ざわ あさ え</small>	東海大学教授		建造物
山 崎 鯛 介 <small>やま ざき たい すけ</small>	東京科学大学博物館副館長・教授		建造物
◎朝 賀 浩 <small>あさ か ひろし</small>	独立行政法人国立文化財機構皇居三の丸尚蔵館副館長		絵画
岩 佐 光 晴 <small>いわ さ みつ はる</small>	成城大学教授		彫刻
三 野 行 徳 <small>み の ゆき のり</small>	昭和女子大学専任講師		古文書
岩 橋 清 美 <small>いわ はし きよ み</small>	國學院大學教授		歴史資料
遠 藤 ゆり子 <small>えん とう ゆりこ</small>	淑徳大学教授		歴史資料
石 井 美 恵 <small>いし い み え</small>	佐賀大学准教授	第二部会	工芸技術
黒 川 廣 子 <small>くろ かわ ひろ こ</small>	東京藝術大学大学美術館長・教授		工芸技術
神 かほり <small>じん かほり</small>	神奈川大学日本常民文化研究所研究員		民俗
山 崎 祐 子 <small>やま ざき ゆう こ</small>	一般財団法人宮本記念財団理事		民俗
☆宮 田 繁 幸 <small>みや た しげ ゆき</small>	東京福祉大学・大学院留学生教育センター特任教授		民俗芸能
岩 淵 令 治 <small>いわ ぶち れい じ</small>	学習院女子大学教授	第三部会	史跡
川 尻 秋 生 <small>かわ じり あき お</small>	早稲田大学文学学術院教授		史跡
☆鈴 木 淳 <small>すず き じゆん</small>	東京大学大学院教授		史跡
黒 田 乃 生 <small>くろ だ の ぶ</small>	筑波大学教授		名勝
服 部 勉 <small>はつ べ つとむ</small>	東京農業大学教授		名勝
浜 田 晋 介 <small>はま だ しん すけ</small>	日本大学教授		埋蔵文化財
○御堂島 正 <small>みどうしま ただし</small>	大正大学名誉教授・特遇教授		埋蔵文化財

◎会長 ○副会長 ☆部会長